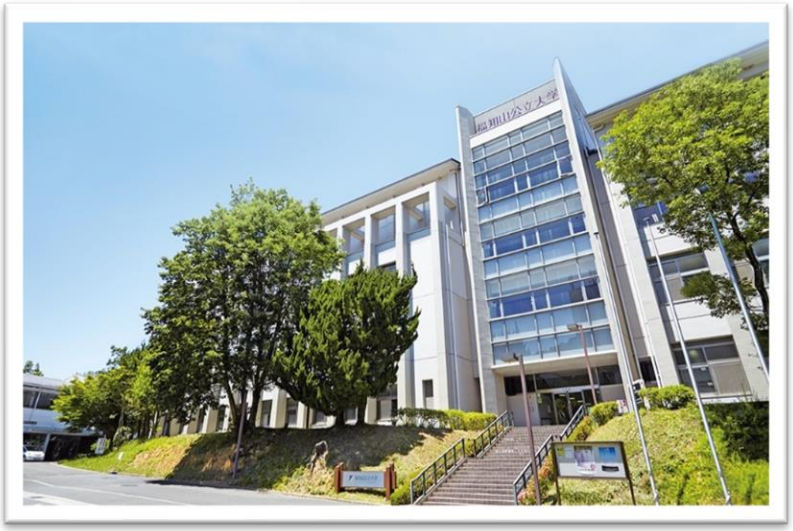
福知山公立大学における地域連携の取組について



福知山公立大学

福知山公立大学の地域連携方針

福知山公立大学は「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」を基本理念とし、地域協働型教育研究を積極的に展開することにより、北近畿地域をはじめとする地域における持続可能な社会の形成に寄与することを目的に取り組んでいます。

地域連携を推進する組織「北近畿地域連携機構（Kita-re）」では、北近畿地域における教育研究活動の連携拠点として、北近畿地域をはじめとする企業や行政機関その他各種団体をつなぎ、北近畿地域の発展に向けた活動に取り組みます。

PICK UP

大学の研究者



情報学部
山本　吉伸　教授

■　主な研究内容

認知科学、
サービス工学、
計算機科学、
ヒューマンインタフェース

※研究者の経歴等は
（URL：
https://www.fukuchiyama.ac.jp/about/educational_info/prof/yamamoto/）をご参照下さい。

デジタル技術の活用
（ IoT ）

地域課題解決に向けた活用例

■　活用分野

農林・水産業、経済産業、移住・定住、
フロントヤードDX、教育

■　活用例

- 棚田を有害獣から守る夜間見回りシステム・防除志向型囲い罠技術
- デジタル地域通貨
- 関係人口増加策

地域との連携形態について

地域との連携形態

北近畿地域連携機構のリエゾンオフィスを連携窓口とし、地域の企業、自治体その他各種団体をつなぎ、北近畿地域をはじめとする地域の発展に向けて取り組んでいます。

北近畿地域連携機構
（機構長：副学長〔地域貢献・評価担当〕）

リエゾンオフィスによる連携窓口

相談・協議 ⇕ 連携・契約

企業・自治体・団体等

主な研究等メニュー

共同研究
企業・自治体等と本学の教員が共通の課題について共同で研究を行うもので、原則として研究費や研究員の受入れを行い実施します。

受託研究
企業・自治体等からの委託を受けて、本学の教員が業務として行う研究で、研究経費の受入れを行い実施します。

受託事業
企業・自治体等から特定の事業課題について委託を受け、本学の教員が行う事業又は業務で、事業費の受入れを行い実施します。

参考URL：https://www.fukuchiyama.ac.jp/kitare/

地域との連携実績について

地域との連携実績

福知山公立大学では、福知山市との連携のほか、京都府及び北近畿地域の自治体（舞鶴市・綾部市・宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町・丹波市・朝来市）と包括協定を締結し、地域の人材育成や課題解決、産業振興、地域づくり、ものづくり、情報化などを通じて、地域貢献に取り組んでいます。

・ 過去の連携実績

年度	件数	主な連携事例
2024年	24件	①獣害対策におけるICT機器の効率的な活用に係る委託研究〔2024〕：効率的でコストを抑えたICT捕獲柵システムの開発 ②消防活動におけるAI支援〔2023-2024〕：救急車の効率的な配置をテーマにしたシミュレーターの開発
2023年	29件	①NEXT産業創造プログラム〔2021～2023〕：福知山市／大学、福知山市、産業界等が協働して、起業に必要とされる知識・スキルを短期間で修得できるプログラムを開発・構築し、人財育成と産業振興に寄与 ②小中学生向けプログラミング教室〔2020～2023〕：福知山市・丹波市・朝来市／プログラミングを通じた体験の中で、子どもたちの論理的思考や発想力の大切さを学ぶ機会を創出し、情報人材の育成に寄与
2022年	20件	①自治体DXワークカレッジ〔2021～2023〕：京都府北部7市町（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）／自治体職員向けの研修講座を実施 ②シニアワークカレッジ〔2021～2023〕：福知山市／ビジネスで役立つ情報技術を学ぶリスキリング講座を実施

連絡先
福知山公立大学　北近畿地域連携機構
TEL：0773-24-7151
Mail：kita-re@fukuchiyama.ac.jp